

NPOにおける女性の就業

影響調査専門調査会 11月19日

中央大学法学部教授 NPO推進ネット理事長 広岡守穂

1. NPOの高い人気と関心

求職者対象の職業能力訓練事業と学生インターンの経験から

- ・数字にあらわれない関心の高さ

2. NPOでは女性のスタッフが多い

- ・従業員の女性比率 「平成8年事業所・企業統計調査報告」(総務庁)
営利セクター36%、政府セクター37%、非営利セクター55%
- ・女性比率が高い分野は社会保険・社会福祉76%、医療業76%、サービス業58%。セクター間の差が大きいのは学術研究、製造業、サービス業。

- ・NPOのスタッフ 「市民活動団体等基本調査」(内閣府、2001年)

「女性だけあるいは女性がほとんど」40.0%

「男性だけあるいは男性がほとんど」19.4%

女性が多い分野:「保健・医療・福祉」「社会教育」「男女共同参画」

「人権擁護・平和推進」「国際協力」

男性が多い分野:「まちづくり」「災害救援活動」「地域安全活動」

「環境保全」「NPOへの助言・援助」

- ・女性の参画状況

「民間非営利組織の活動と労働行政に関する調査研究報告」

1998年、第一総合研究所

スタッフの主な職業 「家事従業者(主婦等)」48.5%

「年金生活者・定年退職者」31.4%

理事・役員の54.4%、管理職員の50.7%は女性

・有給スタッフの賃金

「NPOにおける働き方の実態等に関する調査」東京都、平成15年

有給職員や有償スタッフ等がいるNPOは59.5% (443団体)

有給職員がいるNPOは42.3% (3336人)

週30時間以上勤務者は有給職員の34.1% (1137人)

週30時間以上勤務者の平均月収は20万円以上22万円未満が多い

週30時間以上勤務者のうち女性は63.6%

女性比率がとくに高い分野は「子ども育成」81.6%、「保健・医療」

75.9%、「福祉」66.7%。

職員の前職 「民間からの転職者」45.9%

「主婦」15.3%

「学生」10.8%

3. 事業系NPOは福祉分野に多い

賃金が低いのは過渡期の現象か？ アンペイドワークの有償化

例：デイケアハウス「このゆびと一まれ」と在宅給食サービス「菜の花」

・「NPOによる雇用実態調査」福岡県、平成13年

2000年4月からはじまった介護保険事業に参入するNPO法人が急増

活動分野 「保健・医療・福祉」61.0%

有給スタッフがいるNPO法人77.6% (うち6人以上は48.3%)

常勤有給スタッフの平均月収は10万円未満が最も多い (半数近く)

・ワーカーズ・コレクティブ

時給300円の壁

4. NPOと営利セクター、公的セクター